

ひらいずみ 平泉

藤原氏ゆかりの両磐地域をケロ平がご案内!!



中尊寺は、東北地方の中心に位置するお寺なんだよ

「ケロ平」は、平泉の柳之御所遺跡から出土した「平泉のカエル彫画(ぎが)」をモチーフとした、世界遺産PRキャラクターです。
「ケロ平」は生まれ育った両磐地域が大好きケロ。大好きな両磐地域を旅することも大好きケロだから、両磐地域のことを詳しくケロ。義経さんや井原さんも歩いたかもしれない道を通るの、ロマンがあるケロね」と、ケロ平先生が話をしてくれました。ケロ平先生に、特に好きな場所はどこかと聞いてみました。
「一番のケロ平はケロ。全部好きだケロよ。有名なところじゃなくても、「ここから義経さんもこの景色をながめたケロかな」とって思いながら景色を見ながら、ワクワクして歩くケロ」と、うっとりしながら外を見ていたケロ平先生なのでした。
そんなケロ平先生オススメのスポットに、お友達や家族と行ってみたいよ〜

「両磐地域は歴史のあるまちだよ〜」

平泉ゆかり新聞



ケロ平「ケロ平」は、平泉の柳之御所遺跡から出土した「平泉のカエル彫画(ぎが)」をモチーフとした、世界遺産PRキャラクターです。

発行：両磐地区広域市町村圏協議会 〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号

1 中尊寺

藤原氏初代の清衡公が建てた、平泉文化のシンボル。境内にある金色堂には藤原氏の遺骨がおさまられている。全国を見わたしても、お堂の全体を金箔で飾った例は他になく、平泉の財力と、当時の威光を知ることができるケロ。

平泉町平泉字衣園202 ☎0191-46-2211

2 毛越寺

二代基衡公と三代秀衡公が建てたお寺で、広い庭は仏様の世界を表現した「浄土庭園(じょうどいえん)」って言われているほど素晴らしいんだよ。ケロ平も時間を忘れてお庭を見てるケロ。現在はパワースポットとしても人気があるケロ。

平泉町平泉字大沢58 ☎0191-46-2331

7 観福寺

義経さんは平泉で死んじゃったっていうのが一般的だけど、実はひそかに平泉を脱出して北のほうに向かったという説もあるんだよ。このお寺は、脱出した義経さんたちが立ち寄ったと言われているところだケロよ。

一関市大東町積沢字野前37 ☎0191-76-2644 (佐伯様方)

8 県指定有形文化財 木像聖観音坐像

この観音様は、平安時代末期に作られたとされているんだ。つまり、藤原文化の真つただ中。もしかすると秀衡さんも拜んだのかもしれないケロね。

一関市大東町遊民字小林35 東川院

3 骨寺村荘園遺跡

今から900年くらい前に、中尊寺のお経を納める蔵の管理を藤原清衡公に任された自在房蓮光(じざいぼう・れんこう)というお坊さんが、自分の領地である骨寺村を中尊寺に寄贈したんだって。そのころに描かれた地図が残っているケロよ。

一関市盛岡町宇石字241-2 骨寺村荘園交流館 ☎0191-33-5022

4 照井堰

一関と平泉の用水路のひとつで、秀衡公の家臣の照井高春さんが無量光院の池などに水を流すために計画したとも言われ、江戸時代に完成したんだって。今でも地域の田んぼに水を運んでるなんてすごいケロ!

一関市盛岡町〜赤坂〜山目〜中里、平泉町

11 東山和紙

東山和紙は、平安時代末期に鎌倉勢に降参した奥州藤原氏の落ち武者が、東山町に落ち延び、農耕の傍らに生活用品として作り始めたことが由来とされるんだよ。それから300年以上、伝統を守って和紙を作っているケロよ。

一関市東山町長坂字町390 紙すき館 ☎0191-47-2424

12 磐井清水

藤原氏三代秀衡公お気に入りの水で、毎年元旦の朝に汲ませた水を「若水」といい、平泉の柳之御所に届けさせたんだって。現在も元旦に「若水送り」という行事が行われているケロ。ケロ平先生も飲んでみるケロ!

一関市東山町松川字印入道地内

13 室根神社

秀衡公や義経さんがお参りに来たとき記録が残っている、霊山室根山にある神社だよ。歴史があるんだね。今も4年に一度、大きなお祭りを行っているケロよ。

一関市室根町新屋字室根山内 ☎0191-64-3806

14 皆鶴姫神社

義経さんの武術の先生である鬼一法眼の娘・皆鶴姫が、鬼一法眼の大切な本を義経さんに頼まれて持ち出してしまったことから流罪になり、気仙沼に漂着したんだって。そこから義経さんを訪ねようと平泉を目指すんだけど、室根のこの地で疲れ果てて死んでしまったんだケロ。

一関市室根町矢越字高沢地内 ☎0191-64-2111

9 白藤

義経さんが乗っていた馬が気仙沼へ行く途中に倒れて死んじゃったのがここ。悲しんだ義経さんは馬を丁寧に埋めて、使っていた藤の轡をお墓の目印として立てたんだって。それが根付いて花が咲いたために「白藤」って言われてるケロ。

一関市千厩町奥玉字天ヶ森 ☎0191-53-3978

平泉ゆかりの地はココだケロ!



皆鶴姫伝説は東北各地に残っているんだよ

両磐地域は広いよね。特に東西に長いケロよ〜

15 最明寺

平泉の中尊寺や毛越寺と同じ天台宗という宗派で、717〜723年頃に建てられたんだって。848〜851年頃に、慈覚大師という偉いお坊さんが天台宗蓮華谷峰寿院という名前にして、藤原氏の崇敬を受けたんだケロ。

一関市川崎町門崎字石蔵 ☎0191-43-2111 (一関市役所川崎支所内)

16 河崎の柵跡

義経さんのお先祖様である源頼義さんと戦っていた東北地方の豪族・安倍貞任さんがこの辺の川と山が狭まっているところに陣を張ったんだって。前九年の合戦っていうんだけど、ここで戦いは安倍さんの大勝利!

一関市川崎町門崎字川崎地内 ☎0191-43-2111 (一関市川崎支所内)

5 二桜城

照井堰の計画を立てた秀衡公の家臣・照井高春さんが住んでいたところだよ。高春さんは、役所の土木部長みたいな役割をしてたんだ。この城は、後に伊達政宗のおじさんの留守政景も住んだことがあるんだケロよ。

一関市花泉町花泉字上藤地内 ☎0191-82-2909

6 馬骨清水

ここからわき出てる水が大好きだったという秀衡公の命令で、家臣たちは毎日お茶用の水としてここから平泉まで運んでいたんだ。でも毎日道路を持ち運ぶことに嫌気がさした家臣たちは馬の骨をこの清水に投げ入れて水を運ぶのをやめさせたって伝わっているケロ〜!!

一関市花泉町金沢字馬骨地内 ☎0191-82-2909

17 皇徳寺物語

兄の頼朝さんの怒りを買ってしまった義経さんは、秀衡公を頼って平泉にやってくるんだけど、そのときに義経さんの味方になった公家さんに京極高持さんという人がいるんだ。公家だけと僧侶に変装して黄海までやってきて、「衣井山皇徳寺」を開山してそこの住職になったんだケロよ。

一関市藤沢町黄海字小日形地内 ☎0191-63-5551

18 黄海の古戦場

京の都の源氏と、陸奥を治めていた安倍さんが戦った前九年の合戦の激戦地。ここでは安倍さんの大勝利だったと伝わってるよ。源氏は戦えないほどの少数になってしまったこの敗戦から立ち直り、やがて天下を治めるようになるんだケロ。

一関市藤沢町黄海字中田地内 ☎0191-63-5551

10 せんまや馬事資料館

義経さんがお兄ちゃんの源頼朝さんを助けるために駆けつける時、秀衡公が踏ったのが名馬として名高い「太夫黒」だったケロ。その太夫黒の産地は千厩だと言われているんだ。ここには名馬の産地千厩に伝わる馬に関する歴史と資料が260点以上も展示されているケロよ。

一関市千厩町千厩字北方134 千厩酒のくら交流施設内 ☎0191-53-2070